

「アップサイクル」から生まれた むぎ茶殻入り封筒



NEW 長3

GM 391 | 長3 むぎ茶殻紙 68 ヨコ貼

サイズ: 120×235+25mm 1ケース: 1,000枚入

(坪量: 68g/m²)



NEW 角2

VM 291 | 角2 むぎ茶殻紙 82 ヨコ貼

サイズ: 240×332+40mm 1ケース: 500枚入

(坪量: 82g/m²)

<拡大図>



むぎ茶殻紙とは

むぎ茶飲料の製造時に排出されたむぎ茶殻をアップサイクル。廃棄物の削減と、資源の有効活用につながります。

むぎ茶殻とパルプ原料を混抄していますので、通常封筒より坪量(g/m²)を抑えて軽量化しつつ、封筒として必要な不透明度(透けにくさ)を確保しています。

「アップサイクル」とは？

サステナブル(持続可能)なものづくりの新たな方法論のひとつで、従来のリサイクル(再循環)と異なり、単なる素材の原料化やその再利用ではなく、元の製品よりも次元・価値の高いモノを生み出すことを、最終的な目的とする取り組みです。



この製品の詳細はハート
HPでご覧いただけます



製品についてのお問い合わせは
info@heart-group.co.jp まで



アップサイクル名刺用紙
製品ページはこちら

2026.8 HN

heart